

好きな服ばかり  
選んではダメ。

好き嫌いと

## 似合う似合わないは別問題ですか

片桐衣理さん  
大上敦史さん

P.R.プロサルダント  
衣理クリニック表参道院長・医師

片桐 昔からの知り合いみたいな

気がするけど知合って2年?

敦史 そうですね。二人ともプロ

格をもつていてお互い見ていたん

ですね。僕はヴェルサーチのア

レスを見ているときで、先生から

「ヴェルサーチの大ファンです」

とコメントをいただいたところが

ら始まった。

片桐 そうそう。すぐ意気投合し

てこの服を食べに行ったのよね。初

対面のとき、「もうとこりんの人か

と思つてしまつた」と言われた。

敦史 ブログでしか見たことなく

て、きもつとしたお医者さんとい

うイメージ持っていたんだけど、

会つたらソフトで優しい方。

片桐 ブログの写真って自然撮り

じゃない。恥ずかしくつづり

とその辺で撮るから、笑顔じゃな

かつたりするのかね。

敦史 先生、テレビにもなったん

出でらつっちゃるから、お洋服も原

色や黒より、ソフトな色を着た

ら、って言ったんですね。

片桐 表現も下ろしてぶんわざと

か、横顔より正面が綺麗とか、い

ろいろ教えてくれるよね。

敦史 必ず実践してくださる。

片桐 だつて今まで着なかつた優

しい色味の服を試してみた、とつて

も評判いいんだもの。ちょっとし

な小物使いでよくちがつたり

する。あつちゃん、アドバイスが

細やかで助かる。美の情操教育は

もちろんだけど、仕事の夢とか個

みとか、恋はなんちゅうよ。

敦史 女同士で話すみたいに持

ちわかってちゅうる』。仕事のこ

ともいつも的確なアドバイスをく

ださるのはほかでは相談しないよ

うなことも先生には聞けさせ

片桐 私も着回すの聞いてら

ってるわ。仕事の服装、私、性格

は男っぽくて、仕事と並んで子ぐ

カッカちゃうかな。

敦史 で、僕が女っぽい。(笑)。

だから服が合って、すみません。



行きつけの「パンプ」へは、日本に一店のみ入居した赤い色のスキンのラップです。食後うときはほんに人がいるので、じっくり話すのはもっぱらランチタイムです。



片桐さんは開き切ることもしばしば。肌見ながら風呂ます。医者としても片桐さんの相棒に使っています。医者ともお手入れのアドバイスもしています。衣理クリニック表参道院長・医師 eri-clinic.com/



大のヴェルサーチ通の片桐さん。「自分で選ぶことはっきりした色目のもの(写真左)を買ってしまいますが、彼のアドバイスを思い出し、海外で柔らか色を買ってきました」。

部屋の大きな鏡の前で、テレビや対談で着る服をこうしてコーディネートしてもらっています。知り合ったきっかけはブログでした。片桐さんブログ(<http://ameblo.jp/eri-katagiri/>)  
大上さんブログ(<http://ameblo.jp/official-atsushi/>)

医者だからスースー。  
髪はきちんとアツブと  
自分で決めつけていたんですよ。  
彼に言われるまでです」「う」と